

小海高等学校生活指導係発行

5月1日(木)朝の登校時、生徒昇降口にて服装・頭髪等身だしなみ指導が実施されます

2・3年生は4/3の始業式に服装・頭髪指導が行われ、特に頭髪について、指摘を受けた生徒が何名かおりました。一度、染髪等を施^{ほどこ}して髪をいじりますと、毛髪が傷み、切れ毛、枝毛、抜け毛などのトラブルに見舞われます。髪^{かみ}の健康のためにも校則に反することはやめましょう。

さて、最近の生徒諸君の服装についてなのですが、大半の生徒はほとんど問題なく、襟元、スカート丈、スラックスの裾等、きちっと着こなし、感じの良い、好青年たちばかりで頼もしく感じられます。特に3年生は若者らしい立派な姿の生徒が多く、嬉しくなります。具体的な将来の夢の実現に向けて、また、班活動に汗を流してきた諸君は3年間の総まとめの時期でもあり、東信大会に向け心身ともに引き締まる時期ですね。

一方、入学1ヶ月の1年生諸君はどうでしょうか。

これまた、さすがに入学したてで、乱れは少ないと思いますが、若干の女子生徒諸君の襟元^{えりもと}のだらしなさや、スカート丈^{たけ}を極端に短くしている生徒が見受けられ、風紀(社会秩序を保つために必要な節度。)上にも好ましくありません。この点を特に留意した指導を行います。身なりを整えることで気も引き締まり、「注意されるのではないか」、というような懸念や、やましく思う気持ちもなくなり堂々とした行動が取れます。

では、2年生はどうか。高校生活のスタイルにも慣れて、余裕ある日常を送ることが出来る学年になりましたが、この時期は、どこの学校でも留意を要する学年であると認識されています。つまり気の緩み^{ゆる}やすい学年と考えられているわけで、実際、中には襟元の乱ればかりか、ワイシャツの襟をブレザーの襟の外にはみ出させるような、(必然的に第二ボタンも外すことによる)格好の生徒がいて、だらしない印象を受けます。注意しましょう。

また、学年に関係なく、ピアスを付けている生徒がいるのですが、生徒手帳の12ページ、IV生徒心得(4)を掲載します。

(4) 高校生としてふさわしくない以下のものを禁止とする。パーマ・脱色・染色・付け毛・過度なそり込み・ピアス(穴開けも含む)・入れ墨・マニキュア・つけ爪等。見苦しくない身なりを心掛ける。

ピアスは、その場で預かり、卒業まで工芸室で保管することになっています。守らなければならない決まりがあるのならば、守る必要があるのが社会の原則です。

社会性(集団を作り、その中で生活しようとする性質。規則を守る事、服装を整える事も含みます。)を養うことも高校生として重要な学習事項の一つです。心身ともに鍛えると言葉では知っていると思いますが、心を鍛えることは体を鍛えることより難しい。難しいことをやろう。

守るルールがあなたを守る。(交通標語より)

